

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	佐賀県	市町村名	神崎市
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	水と緑を守る環境プロジェクト	新規・継続の区分	継続
---------	----------------	----------	----

プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 環境問題に対処し、自然の恵み豊かな環境を将来の世代に引き継いでいくため、市民・事業者・行政が一体となって人と自然が共生できる潤いのあるふるさと神埼を実現することを目指し、神崎市一般廃棄物処理基本計画並びに神崎市環境基本計画を策定し、省エネ、地球温暖化対策、3Rなどの循環型社会の構築に向けた取組みを実施します。また、資源物の集団回収により市民の環境への意識高揚、資源物の有効利用、ごみ減量化を図ります。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>一般廃棄物に係る減量化目標値(成果目標)</td> <td>H18</td> <td>H20</td> <td>H25</td> <td>H35</td> </tr> <tr> <td>○ゴミ総排出量(トン)</td> <td>7,479</td> <td>7,206</td> <td>6,711</td> <td>6,204</td> </tr> <tr> <td>○1日1人当総排出量(g)</td> <td>604</td> <td>582</td> <td>542</td> <td>504</td> </tr> <tr> <td>○リサイクル率(%)</td> <td>18.1</td> <td>24.1</td> <td>29.4</td> <td>32.0</td> </tr> <tr> <td>○最終処分率(%)</td> <td>22</td> <td>2</td> <td>1.5</td> <td>1</td> </tr> </table>				一般廃棄物に係る減量化目標値(成果目標)	H18	H20	H25	H35	○ゴミ総排出量(トン)	7,479	7,206	6,711	6,204	○1日1人当総排出量(g)	604	582	542	504	○リサイクル率(%)	18.1	24.1	29.4	32.0	○最終処分率(%)	22	2	1.5	1
一般廃棄物に係る減量化目標値(成果目標)	H18	H20	H25	H35																									
○ゴミ総排出量(トン)	7,479	7,206	6,711	6,204																									
○1日1人当総排出量(g)	604	582	542	504																									
○リサイクル率(%)	18.1	24.1	29.4	32.0																									
○最終処分率(%)	22	2	1.5	1																									

プロジェクトの期間	平成19年度～平成35年度	政策分野の分類 (①～⑫)	⑩環境保全プロジェクト
-----------	---------------	------------------	-------------

住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	神崎市HP http://www.city.kanzaki.saga.jp/atweb/evdata-87.html
----------------------------	---

プロジェクトを構成する具体の事業・施策

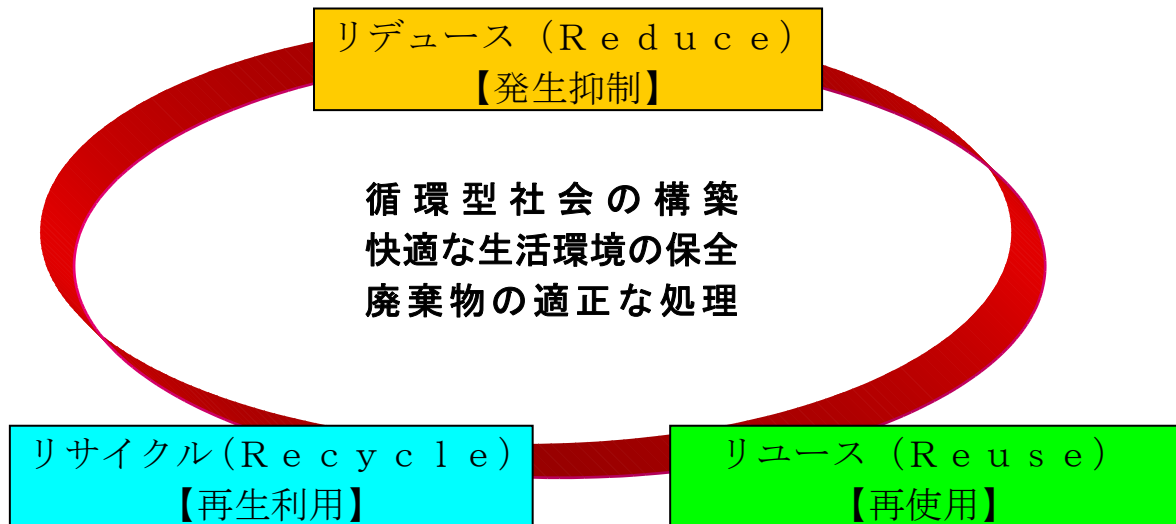
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
一般廃棄物処理基本計画策定事業	循環型社会形成を目指し計画的なごみ処理の推進を図るための基本方針とするものであり、ごみの発生抑制・再資源化、住民協力のあり方についても検討し、最終処分に至るまでごみの適正な処理を進めるために基本的事項を策定する。	2,384
		(0)
環境基本計画策定事業	二酸化炭素排出量の削減や資源の消費・廃棄の減量やリサイクル等に市民と協働しながら取組、環境共生時代をリードする先進都市として、神埼モデルの仕組みづくりを進めるため環境基本計画を策定する。	6,300
		(2,919)
資源物集団回収事業	循環型社会の構築を目指し市民の環境への意識高揚、資源物の有効利用を図るため資源物集団回収事業を行う。ごみ減量化及び処理経費の削減にも努める。	42,500
		(3,250)
総 計		51,184
		(6,169)

その他特記事項

--

【水と緑を守る環境プロジェクト】

市民、事業者及び行政が廃棄物の**3R運動**（リデュース・リユース・リサイクル）を通じて、地域における**循環型社会の構築、快適な生活環境の保全及び廃棄物の適正な処理**を基本方針とし、一般廃棄物処理基本計画、環境基本計画及び資源物集団回収事業に取り組みます。



- ◎ **一般廃棄物処理基本計画**（平成 21 年度事業費： 0 千円）
計画的なごみ処理の推進を図るための基本指針を策定し、循環型社会の構築を目指します。
- ◎ **環境基本計画**（平成 21 年度事業費：2,919 千円）
環境基本計画を策定して、二酸化炭素（CO₂）排出量の削減や資源の消費・廃棄の減量やリサイクル等を市民と協働しながら取り組みます。
- ◎ **資源物集団回収事業**（平成 21 年度事業費：3,250 千円）
循環型社会を目指し資源としての有効利用を図り、ごみ減量化及び処理経費の削減を図ります。

成果目標

一般廃棄物に係る減量化目標値	平成 18 年度	平成 25 年度	平成 35 年度
ごみ総排出量（トン）	7, 479	6, 711	6, 204
一人一日当たりの総排出量（g）	604	542	504
リサイクル率（%）	18.1	29.4	32
最終処分率（%）	22	1.5	1